

令和06年度 第4回 小金井警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年03月04日 午後01時00分～午後03時00分

開催場所 小金井警察署 講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 4名

内容

会議に先立ち、交通課長及び生活安全課長代理の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

協議会からの意見要望の取組結果について
国分寺市役所の新庁舎開庁に伴い、交通事情の大幅な変化が予想されるため、付近の小学校の生徒の通学時に交通事故防止対策を講じてほしい。

【取組】

- 春の全国交通安全運動の推進
- 1 実施概要
 - (1) 実施期間
 - (2) 実施重点
- 2 新入学児童に対する取組
 - (1) 交通安全説明会
 - (2) 横断歩行訓練
 - (3) 自転車教室
 - (4) 通学児童見守り活動
- 3 交通安全キャンペーンの実施
 - (1) 交通安全スタンプラリー
 - (2) 両展示（白バイ、パトカー等）
 - (3) 白バイ乗車体験
 - (4) 啓発品の配布

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 闇バイトの実態
 - ア 動画視聴（「闇バイト」は犯罪）
 - イ 闇バイトの概要について
 - ウ SNS上における募集実態
 - エ 匿名・流動型犯罪グループの特徴
 - (2) 国分寺市内発生 of 強盗傷害事件
 - ア 事件概要
 - イ 実行犯の逮捕
 - ウ 資金管理役、リクルーターの逮捕
 - (3) 闇バイト防止に向けた取組
 - ア 警視庁公式チャンネルを活用した情報発信
 - イ 管内の店舗と協力した啓発活動
 - (ア) パチンコ店における注意喚起の動画配信
 - (イ) 漫画喫茶及びゲームセンターにおけるチラシの設置
 - ウ 管内の中高生や技能実習生を対象とした防犯講話
 - エ 防犯ボランティアと協力した街頭キャンペーン
 - オ 自治体と協力した闇バイト防止対策
 - カ 「市民のつどい」における情報発信
 - キ 地元機関誌を活用した情報発信
 - (4) 各種防犯対策について
 - ア 固定電話における対策
 - (ア) 自動通話録音機の設置
 - (イ) ナンバー・リクエストの活用
 - イ 国際電話利用休止サービスの利用
 - ウ 悪質リフォーム会社への対応
 - エ 防犯性能の高い製品（CP製品）の活用
 - オ 日頃からできる防犯対策
 - カ 自宅に不審者が現れた時の対応
 - キ 相談窓口の紹介

- (ア) 警察相談ダイヤル(9 1 1 0)
(イ) ヤング・テレホン・コーナー
- 2 警察署協議会からの意見要望等
- (1) 子供がスマートフォンに触れ始める時期が低年齢化しているところ、小学校低学年の段階からネットリテラシーに関する教育をすることが重要であり、それに合わせて闇バイト等の防止に向けた基礎教養を行っていくべきである。
 - (2) 防犯講話等で、実際に過去に特殊詐欺の被害に遭った方々を講師として招き、体験談を話していただく機会があれば、聴講者もより熱心に話を聞き、実施する効果がより高くなるように感じる。
 - (3) 若者が闇バイトに手を染める原因として貧困やネグレクトといった悪質な生活環境がある。地域単位で若者をケアする現代風のコミュニティがあると好ましい。
 - (4) 犯罪集団は次から次へと犯罪の手口を考えてくるため、特殊詐欺や闇バイト等について警察と地域住民が定期的に情報を共有する仕組みを作ることが重要である。

[その他の意見要望等]

国分寺市役所が開庁した際に、小金井警察署の署員が交通対策を迅速に行ってくれて感謝している。特に、ふれあいポリスの方が印象に残っており、今後交通対策以外にも色々な場面で活動していただけたら嬉しい。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第3回 小金井警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年12月18日 午後01時00分～午後02時30分

開催場所	小金井警察署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 3名
------	-----------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち、交通課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 前回会議における意見に関する回答
- 1 高齢者に向けた情報発信
 - (1) 交通事故防止対策
 - ア 広報啓発活動
 - (ア) 駅前におけるチラシ配布
 - (イ) 自転車指導・反射材貼付
 - (ウ) ヒヤリ高齢者保護誘導活動
 - イ 交通安全教室・講習会
シルバー人材センター・老人ホーム等への訪問指導
 - ウ 戸別訪問指導
 - (ア) 交通事故の当事者
 - (イ) 過去に交通保護誘導を受けた高齢者
 - (ウ) 高齢者が多数居住する地域
 - (2) 防犯対策
 - ア 防犯情報等の発信
新聞折り込みチラシ「マイタウン」、「地元の事件簿」の発行
 - イ 防犯講話
自治会、老人クラブ、包括支援センター等において実施
 - 2 地域警察活動
 - (1) ふれあい連絡協議会の実施状況
 - (2) 巡回連絡の実施状況
 - ア 対象世帯・受持区数
 - イ 面接実施状況

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
管内の交通情勢
 - (1) 交通事故発生状況
 - ア 交通人身事故の発生状況
 - イ 交通死亡事故の発生状況
 - (ア) 高齢歩行者と乗用車の事故(5月11日)
 - (イ) 歩行者と乗用車の事故(9月19日)
 - (ウ) 自転車とトラックの事故(11月28日)
 - ウ 交通事故の態様
 - (ア) 子供や高齢者の関与
当事者のうち子供や高齢者が多く関与
 - (イ) 自転車事故の状況
年齢別・単独事故の割合
 - (2) 交通事故防止対策
 - ア 自転車事故防止対策
 - (ア) 子供や高齢者に向けた広報啓発活動
自転車教室、自転車の運転方法の指導
 - (イ) 交通安全教室
 - (ウ) 街頭指導・取締り活動
 - イ 交通環境の改善
 - (ア) 交通要望の実施
通学路点検結果に基づく規制変更
 - (イ) 事故の調査分析
 - (ウ) 道路改良・都市開発
道路管理者(市、都、国)との協議

- (エ) 横断歩道・信号機の新設
- ウ 交通指導取締り
 - (ア) 取締り計画の策定
 - (イ) 重大交通事故に直結する交通違反の取締り
歩行者妨害や自転車違反の取締り強化
 - (ウ) 見せる交通街頭活動
 - (エ) 取締り重点路線の公表
- エ 交通事故事件捜査
 - (ア) 緻密な交通事故事件捜査
 - (イ) 悪質危険な交通事故の事件化
 - (ウ) 被害者の心情に配慮した支援活動
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 自転車の交通ルール遵守
 - ア 自転車利用者のマナーの悪さが目立つが、自転車の免許制度がない点に問題を感じる。
 - イ 自転車利用者や関連事業者に対する各種講習や研修会等の広報啓発活動をより一層強化してほしい。
 - (2) 交通法令の周知
頻繁に改正される交通法令を市民全員が理解することは非常に困難だが、時機を捉えた地道な広報啓発活動を継続してほしい。
 - (3) 国分寺市役所新庁舎の開庁に伴う対策
交通事情の大幅な変化が予想されるため、特に庁舎直近の第四小学校の通学時の交通事故防止について、市や学校と連携を図り、事前に、かつ継続的に対策を講じてほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第2回 小金井警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年10月02日 午後02時00分～午後03時00分

開催場所 小金井警察署 講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 3名

内 容

会議に先立ち、警備課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 強盗致傷事件の発生（9月30日）
 - (1) 事件の概要
 - (2) 捜査状況
 - (3) 事件の背景
- 2 交通死亡事故の発生（9月10日）
 - (1) 事故の概要
 - (2) 捜査状況

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - 災害警備諸対策
 - (1) 管内の災害発生状況
 - ア ゲリラ豪雨による倒木
 - イ 被害と対応の状況
 - (2) 各種訓練の実施
 - ア 代替施設移設訓練
 - (ア) 警察署から代替施設への移動
 - (イ) 現場警備本部（指揮所）設置
 - (ウ) 各課の報告連絡
 - ・ 被害の状況、交通規制の状況
 - ・ 行方不明者の登録、多数遺体の検視
 - ・ 留置人の移送
 - (エ) 協力団体の訓練参加
 - イ 災害重機訓練
 - (ア) 官民一体の訓練実施
 - (イ) 建設資機材の提供に関する協定
 - (ウ) 重機操作訓練（タイヤローダー・ショベルカー）
 - (エ) 被災者救助訓練
 - ウ 震災時初動立ち上がり訓練
 - (ア) 通信指令活動
 - (イ) システムによる報告
 - (ウ) 被害情報の集約
 - エ チェーンソー訓練
 - (ア) 使用要領
 - (イ) 署員の参加状況
 - (3) 災害協定書の見直し
 - ア 災害用重機の提供
 - イ 物資・食料の供給
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 警察と消防の関係性が分かりづらく、災害発生時にどちらに通報すべきか迷う。
【回答】・ 警察と消防は相互に連携を図っており、通報内容に応じてもう一方にも通報が入る仕組みとなっている。
・ 市役所や消防との会議の際に、消防が小金井市に合同災害訓練の実施を打診しており、実現すれば役割分担が明瞭になると考えている。
 - (2) 災害協定書の見直しについて、もっと具体的に教えてほしい。
【回答】・ 協定書の記載内容が抽象的だったところ具体的に改めた。
・ 交通整理や人員・物品の搬送等、細部を明確化した。
・ 重機の貸出しについて、オペレーター（操縦者）の運用を付記した。
・ 非常用食料備蓄の懸念を払拭すべく、食品業者との協定締結を検討中。
 - (3) 災害警備は消防が行う印象があり、警察が頻繁に訓練しているのは意外で、特に

震災時の初動訓練を毎月実施していることを知って心強く感じた。

[その他の意見要望等]

- 1 高齢者に向けた情報発信
 - (1) 新聞に「広報けいしちょう」に折り込まれていたが、シニア層に向けた交通安全情報が非常に良かった。
 - (2) シニア層でも新聞購読者が減少している上に、高齢者は「デジポリス」等のアプリ利用が難しいので、戸別訪問等による情報発信が必要だと感じる。
 - (3) 高齢者に対する交通安全や防犯に関する情報発信の状況について教えてほしい。
- 2 地域住民との関係構築
 - (1) 駐在所が設置されている地区はともかく、ひと昔前と比べて交番勤務員と住民のコミュニケーションが希薄化している印象がある。
 - (2) 巡回連絡や交番単位の地域とのふれあい活動の実施状況について教えてほしい。
- 3 悪質訪問業者への注意喚起
屋根の修理を装った悪質業者が目立ち、凶悪事件との関連も懸念されるので、引き続き訪問業者に対する注意喚起をお願いしたい。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第1回 小金井警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年06月21日 午後01時00分～午後04時15分

開催場所 小金井警察署 署長室
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 2名

内 容

会議に先立ち、地域課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

前回会議における意見に対する回答

- 1 採用活動について
 - (1) 警察官採用試験合格者の採用辞退状況
 - (2) 今後の受験勸奨活動
 - (3) 採用説明会の実施方針
- 2 ウェルカムけいしちょうについて
 - (1) 実施の趣旨
 - (2) 管内住民を招いたイベント実施計画
- 3 交通事故防止活動について
 - (1) 子供の安全を守る活動
 - ア 自転車安全教室
 - イ 新入学児童の歩行訓練
 - ウ スケアードストレート教室
 - (2) 大人への安全教育
 - ア 児童の保護者に対する安全指導
 - イ 町会、企業等での交通安全講話
- 4 道路交通環境点検活動について
 - (1) 小学校と連携した点検活動の概要
 - (2) スクールゾーンと通学路の点検状況

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
通信指令活動の実施状況
 - (1) 通信指令の基本概要
 - ア 通信指令の仕組
 - (ア) 通信指令センターの概要
 - (イ) 小金井署における通信指令
 - イ 通報の要領
 - (ア) 110番通報時の留意点
 - (イ) 相談ダイヤル「9110」
 - (2) 通信指令活動
 - ア 110番入電状況
 - (ア) 第八方面の特色
 - (イ) 小金井署の特色
 - (ウ) 事案別入電件数
 - イ 通報への対応
 - (ア) 重要性・緊急性が高い事案
 - (イ) レスポンスタイムの概要と現状
 - (ウ) 各種配備の実施
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 各部門の連携と継続的な訓練
 - ア 110番指令を迅速的確に処理するためには、地域課の警察官だけでなく、各部門の職員が連携・連動することが重要だと感じた。
 - イ 通信指令を行うためには、様々な場面に臨機応変に対応できる「慣れ」が必要だと思つので、平素から訓練等を継続的に実施してほしい。
 - (2) 警察による広報と住民の協力
 - ア 110番通報する側が、自身の居場所も含めた伝えるべき情報を知っておくことが重要だと感じたので、警察がその重要性をさらに周知・教養してほしい。
 - イ 膨大な件数の110番通報を、警察だけで処理することは非常に困難なので、民間人としてできることがあれば、ぜひ協力したい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

会議終了後、警視庁本部にて、ふれあい広場・警視庁通信指令センター・警察参考室を視察した。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和05年度 第4回 小金井警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年03月22日 午後02時00分～午後03時30分

開催場所 小金井警察署 講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 3名

内 容

会議に先立ち、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

前回会議での意見に対する回答
「サイバー空間を利用した各種犯罪の発生現状」

- 1 サイバー犯罪とは
 - (1) 不正アクセス禁止法
 - (2) コンピュータ・電磁的記録対象犯罪
 - (3) ネットワークを利用した犯罪
- 2 サイバー犯罪の検挙状況(令和5年中)
 - (1) 警視庁のサイバー犯罪検挙件数
 - (2) 管内における検挙状況

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
警視庁の将来を担う戦力の獲得と育成及び警察術科訓練について
 - (1) 警視庁職員の採用活動
 - ア 採用の情勢
警視庁警察官の受験者数・合格者数の推移
 - イ 警察官採用説明会
 - (ア) 公務員志望者に対する合同説明会
 - (イ) 大学内イベントに合わせた説明会
 - (ウ) パートナーシップ参画団体研修会に合わせた説明会
 - ウ 警察官一日体験
 - (ア) 大学生によるインターンシップの実施状況
 - (イ) 参加者の声
 - エ 採用ポスター、採用パンフレットの掲示・配布
 - オ 採用辞退防止活動
 - (ア) 合格者への手紙の送付
 - (イ) 電話によるコミュニケーションの実施
 - (2) 子供を対象とした応接活動
 - ア 「ウェルカムけいしちょう」
 - (ア) 保育園児・幼稚園児向けの実施内容
 - (イ) 小学生向けの実施内容
 - ・ 交番での職場インタビュー
 - ・ 本署でのパトカー・白バイ見学
 - ・ 小学校での出張教室
 - イ 職場体験学習
 - (ア) 中学生による体験型学習
 - (イ) 参加者の声
 - (3) 警察術科訓練について
 - ア 術科訓練の必要性
 - イ 各種訓練の実施状況
 - (ア) 朝稽古
 - (イ) 課・係別対抗試合
 - (ウ) 拳銃シミュレーター訓練
 - (エ) 実践的訓練
 - ・ 交番襲撃想定訓練
 - ・ 再任用職員向け訓練
 - ウ 地域への発信と交流
 - (ア) 武道始式
 - (イ) 少年柔剣道
- 2 警察署協議会からの意見要望等

- (1) 採用活動について
 - ア 採用辞退者が多くいるとのことであるが、辞退者に対しその理由を確認した上でその理由に応じた対策を打つべきではないか。
 - イ 採用活動については、福利厚生面の充実等、警視庁の魅力を広く発信して、PR活動を強化するべきである。
- (2) ウェルカムけいしちょうについて
 - ア 「ウェルカムけいしちょう」等の活動は、町会、自治会等にも働きかけて、より大きな規模での実施も検討してほしい。
 - イ 自転車の関与する交通事故が多発しているので、学校での交通安全教室については、新入生等に限定することなく、幅広い学年で実施してほしい。
- (3) 警察術科訓練について
 - ア 武道始式は素晴らしかった。引き続き町の安全、正義の実現のために鍛錬を続けてほしい。
 - イ 町会の防犯訓練を実施する際には協力をいただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 国分寺市内の学校のPTAの委員が数人で町の点検活動として町内を回り、交通上の危険箇所を把握し、市役所に看板設置等の要望を上げているところ、警察官にも一緒に活動をしてほしい。
- 2 最近、特殊詐欺がより身近で発生していると感じるので、金融機関、コンビニ等への働き掛けを強化して、未然防止の確率を高めてほしい。
- 3 協議会委員として警察に対する理解を深めるため、通信指令本部の見学等を実施してほしい。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和05年度 第3回 小金井警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年01月29日 午後02時00分～午後03時45分

開催場所	小金井警察署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 7名
------	-----------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち、地域課長、警備課長、生活安全課長、交通課長代理、刑組課長代理の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 前回会議での意見に対する回答
 - (1) 警視庁からの情報発信
 - ア メールけいしちょう
 - イ デジポリス
 - (2) ハロウィン警備について
当署管内の各所でイベントが開催されたが、110番通報及び雑踏事故が起こるような状況はなかった。
- 2 管内の治安情勢について
 - (1) 交通課
 - ア 令和5年中の交通人身事故発生状況
 - イ 交通違反指導取締り状況
 - ウ 保育園児・小学生を交通事故から守る活動
 - エ 交通安全啓発活動
 - (2) 地域課
 - ア 令和5年中の事件事故の通報と検挙・取締り
 - (ア) 110番入電状況
 - (イ) 地域警察官による検挙状況
 - (ウ) 地域警察官による交通違反取締り状況
 - イ 地域住民等と連携した活動
 - (ア) 「110番の日」に防犯ボランティアとの合同キャンペーンを実施
 - (イ) 地域安全センターを運用している地区で、住民の防犯意識向上のため、町内会との合同パトロールを実施
 - (3) 刑事組織犯罪対策課
令和5年中の主な事件の発生と検挙
 - (4) 生活安全課
 - ア 犯罪抑止の諸対策
 - イ 特殊詐欺被害の現状

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 道路交通環境の整備について
 - ア 昨年、スクールゾーン内における重傷事故が発生
 - イ 管内全ての小学校において通学路の交通環境整備を実施
 - (2) 管内交番の建替え予定について
 - ア 現在工事中の本多交番の運用開始予定
 - イ 老朽化した貫井北町交番の建替工事予定
 - (3) 生活安全相談の現状について
 - ア 相談業務の重要性
 - イ 主な相談内容等
- 2 警察署協議会からの意見要望等
自転車利用者による交通ルールやマナー違反が目立つので、引き続き指導・警告を実施してほしい。

[その他の意見要望等]

- 1 情報発信について
新聞の折込みチラシやデジポリス等は有用だが、新聞を購読していない人や、インターネットを利用できない高齢者のため、チラシ配布や地域の回覧板を活用した広報

啓発活動も継続してほしい。

2 駐在所勤務員について

ア 定年退職となる戸倉駐在所勤務員の功績に対して多くの謝辞が聞かれた。

イ 後任者に対して、しっかりと引継ぎを行ってほしい。

3 武道始式について

「柔剣道の試合だけでなく、実践的な逮捕術等が大変興味深かった。」などの反響があった。

4 サイバー犯罪について

サイバー犯罪による被害と検挙の状況について教えてほしい。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和05年度 第2回 小金井警察署協議会 議事概要

開催日時 令和05年10月23日 午後02時00分～午後03時30分

開催場所 小金井警察署 講堂
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 5名

内 容

会議に先立ち、交通課長、警備課長及び生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 前回会議での意見に対する回答
朝の通勤・通学時間帯の恋ヶ窪駅踏切周辺の危険性について
 - (1) 当該時間帯における交通状況の確認結果
 - (2) 地域課・交通課による安全対策
 - ア 地域課
 - (ア) 管下一斉立番
 - (イ) パトカーの巡回警ら
 - イ 交通課
 - 自転車等の指導取締り
- 2 小金井署の取組状況
 - (1) 秋の全国交通安全運動の取組結果について
 - ア 各種キャンペーン等の実施
 - (ア) 「交通安全 市民のつどい」
 - (イ) 交通安全運動出動式・だるま貸与式
 - イ 交通安全教育・広報啓発の推進
 - (ア) 小学校等に対する交通事故防止活動
 - (イ) 交通安全協会や地元企業と連携した広報啓発活動
 - (ウ) ポスターや懸垂幕の掲示
 - (エ) 駅前のデジタルサイネージを活用した情報発信
 - ウ 管内の交通人身事故発生状況
 - (2) 全国地域安全運動の取組結果について
 - ア 各種キャンペーン等の実施
 - (ア) 全国地域安全運動市民のつどい
 - (イ) 主要駅における各種被害防止キャンペーン
 - イ 各種訓練及び防犯教育
 - (ア) 保育園における不審者対応訓練
 - (イ) 小学校等での防犯講話
 - (ウ) 金融機関における強盗対策訓練
 - ウ 運動重点の被害発生及び検挙状況
 - (ア) 子供に対する犯罪
 - (イ) 特殊詐欺
 - (ウ) 侵入窃盗
 - (エ) 自転車盗

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
小金井署の防災への取組
 - (1) 関東大震災から100年
 - (2) 管内(小金井市、国分寺市)の被害想定
 - (3) 首都大地震シミュレーション
 - (4) 小金井警察署の取組
 - ア 震災時における小金井署の体制
 - イ 各種訓練の実施
 - (ア) 震災警備総合訓練
 - (イ) 救出救助部隊訓練
 - (ウ) JR等の企業と連携した災害対応訓練
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 震災訓練を視察して、警察もレスキュー訓練を実施していることを知り、心強く

- 感じた。
- (2) 警察、消防、自衛隊で、それぞれ役割は異なると思うが、有事の際は訓練を活かし、連携して対応してほしい。
 - (3) 阪神大震災の当時、被災地で面白半分で来ている者や素行不良者を目にした経験から、被災後の犯罪発生や治安低下が不安なので、災害時の治安維持について教えてほしい。

[その他の意見要望等]

- 1 不動産業者を名乗って戸別訪問し、アンケート調査をしてなかなか立ち去らない男が出没している。
【回答】最近屋根の修理を騙った詐欺が増加しているので、絶対にドアを開けず、必要がなければ断り、怪しいと思ったら110番通報してほしい。
- 2 国分寺市では、登録すると不審者情報が送信されたり、新聞に「地域の事件簿」というチラシが入ったりするが、警察による地域住民に対する情報発信について教えてほしい。
- 3 交通安全運動の前に、区役所で「旗振り講習」を受けたところ、車両が旗に従って停止するとは限らないため車両の前に出ないように指導され、実際に停車しない車両もあって怖い思いをしたので、周知していきたい。
- 4 ハロウィーンにおける小金井署管内の状況と対策について教えてほしい。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和05年度 第1回 小金井警察署協議会 議事概要

開催日時 令和05年06月12日 午後02時00分～午後03時40分

開催場所 小金井警察署 講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、会長及び副会長を互選した。
また、交通課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

小金井署の取組状況について

- 1 警察官及び警察行政職員採用試験の受験勧奨業務
- 2 交通安全に関する広報啓発活動や各種キャンペーン
- 3 交通事故の大きな要因である歩行者妨害違反、自転車利用者による違反の重点的な指導取締り
- 4 自治体や地域住民との連携による大規模災害に対する危機意識の醸成及び防災意識の向上

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 速度取締り指針(交通課長)
 - ア 交通事故発生実態を踏まえた重点的な速度取締りを実施
 - イ 警視庁指定重点6路線及び署指定重点4路線
 - エ 警察官の街頭配置、交通指導取締り等
 - (2) 令和5年駐車監視員活動ガイドライン(交通課長)
 - ア 警察官による取締りと併せ、放置車両が関与する重大事故を防止し、円滑な道路環境を実現
 - イ 駐車監視員が活動する管内の重点路線及び地域を指定
 - エ 管内主要駅周辺の迷惑駐車排除
 - (3) 特殊詐欺等の被害防止対策及び加害防止対策の推進
 - ア 駅やATMでの被害防止キャンペーン
 - イ 高齢者宅の戸別訪問による防犯広報
 - ウ コンビニ店や金融機関等に対する高齢者への声掛け及び通報依頼
 - エ デジタルサイネージ(電子看板)を活用した闇バイト対策
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 速度取締り指針について
 - ア 歩行者が横断歩道を渡るようとしているのに停止しない車が多いので、子供の登下校時は、学校近くの危険箇所、親だけでなく、可能な限り警察官にも見守ってほしい。
 - イ 国分寺市内の小学校では、警察官の通学路の見守りは、年に春秋2回程度だったが、近年は、事件事故等の取扱いがある時を除き、ほぼ毎日、警察官が見守りをサポートしてくれる。
危険な運転が減って子供たちも安心してしているので、今後も継続してほしい。
 - ウ 横断歩道手前での停車について、更に啓発していただくとともに、協議会委員として、自ら範を示す運転を心掛けたい。
 - (2) 令和5年駐車監視員活動ガイドラインについて
 - 「駐車監視員は平日のみで日曜日は活動していない」、「平日でも17時以降は活動していないから路上駐車できる」等、誤った認識を持つ人がいるので、駐車監視員だけでなく、警察からも広報啓発してほしい。
 - (3) 特殊詐欺等の被害防止対策及び加害防止対策の推進について
 - アポ電の入電時の広報車両やパトカーによる呼び掛け、「メールけいしちょう」による周知等、署を挙げた被害防止の取組を知って頼もしく感じたので、今後も継続してほしい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「昔は、用がなくても顔を見せ挨拶に来る警察官が多かったが、最近は、親しみを持てる「お巡りさん」が少なくなった。空き巣被害に遭った時も、一週間はパトロールメモが投函されたが、それ以降なくなったので、見るだけで安心するメモ

の投函は続けてほしい。」旨の要望があった。

- 2 委員から「駅改札前で警戒に従事する警察官を見掛けるが、警察官が近くにいるだけで駅構内のトラブルが減ったように感じるので、今後も継続してほしい。」旨の要望があった。
- 3 委員から「例年の4月ではなく、5月に交通安全運動が実施されたが、入学時期の4月に実施しなかった影響はなかったのか。」旨の質問があり、交通課長が「4月に『こどもSAFETY ACTION』キャンペーンを実施し、小学校近くに警察官を配置するなど、子供を交通事故から守ることに努めた結果、ネガティブな影響はみられなかった。」旨を説明した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。